

令和 6 年度 学校経営計画(概要版)

八王子市立由井第二小学校 校長 古井 進

【学校教育目標】「くふうする子 はげまし合う子 じょうぶになる子」

【目指す学校像】 (1)「考え工夫する子」が育つ学校
(2)「自分を大切にする子」が育つ学校
(3)「人を大切にする子」が育つ学校
(4)健康・安全にすごせる学校
(5)地域とともにある学校

【令和 6 年度の目標と取組】

本気で「くふうする子」を育てる

- ① 教育活動全体で必ず工夫する場面を入れる。
- ② 「工夫する」とはということかを児童に説明する。
- ③ 授業の振り返りの場面での評価の観点として「工夫できたか」を入れる。
- ④ 授業では、一人で考える場面と複数で考えを出し合う場面をつくる。
- ⑤ 考えを理由を添えて説明させる。
- ⑥ 児童が主体的に工夫するような題材、教材、資料、問題を工夫する。

一人一人を大切にする

- ① 全教育活動において、「まとめ」の時間を取り、「できたこと」「分かったこと」を必ず確認する。
- ② 教員は児童理解を深め、個に応じた指導を行う。
- ③ 一人一人の学力の向上に努める。
- ④ いじめ対策委員会、いじめアンケート等により、未然防止、早期発見、早期対応、組織的対応に務める。
- ⑤ 「八王子市立学校における不登校児童・生徒の出席の取り扱いに関するガイドライン」に則り、児童の社会的自立を念頭に置いた対応を進める。

児童相互が認め合える

- ① 授業等では個人での問題解決の後に必ず互いの考えを交流する場面をつくる。
- ② 行事や授業において、協力して何かを成し遂げるような協同的な学習を行う。
- ③ 道徳教育の充実(重点内容項目として、「B 主として人との関わりに関すること」、「C 主として集団や社会との関わりに関すること」)
- ④ 互いを励まし合ったり、互いを認める声かけなどの発信があれば取り上げる。

安心してすごせるように

- ① 体育科授業の充実により体力の向上、健康増進を図る。
- ② 防災教育の充実
- ③ 教員、児童の危機管理能力の向上

地域との連携強化

- ① 地域、保護者への丁寧な情報発信
- ② 学校運営協議会を通じ、地域からの人材活用、学校の地域への開放を活発化させる。
- ③ 由井中学校及び近隣小学校との連携、情報共有を深め、交流活動において積極的な参加を促す。